

## 増尾コミュニティ地区計画まとまる

増尾地域に住む人が、自分たちの住んでいる街に目を向け、みんなで力を合わせ、地域の特徴を活かしながら、行政と一体となって課題解決に取り組む、豊かな地域社会を創造していくために「増尾コミュニティ地区計画」が策定されました。

計画策定にあたっては、平成6年度に柏市からモデル地区の指定を受けるとともに、増尾近隣センター運営協議会の中に区域内の町会・自治会長を委員とする「増尾コミュニティ地区計画策定委員会」が設置されました。

昨年6月から作業に入り、各町会・自治会をはじめ

区域内の各種団体の皆様にもご協力をいただき、日頃から懸案となっている事柄についてご意見を伺い、それらを(1)コミュニティ (2)生活環境 (3)健康福祉 (4)教育文化 の4項目に分類整理をいたしました。

その中で、地域住民が自分達の力で改善に努められるいくつかについては、改善策としての活動計画をつくりました。しかし、各団体から提出していただいた事柄の大部分は、地域住民での対応はむずかしいため行政への要望事項としてまとめ、早期の改善が図られるよう努力していくこととしています。

運営協議会としてもはじめての経験であり、また時間も少なかったために十分とはいえませんが、今後も地域の方々のご意見を伺いながら、行政や関係団体と協力し、増尾地域の発展のために積極的に取り組んでいきたいと、この策定委員会の委員長として取りまとめにあたった協議会の吉田稔会長も冒頭に述べています。

この増尾コミュニティ地区計画書は平成7年3月末までに印刷製本され、柏市に提出されるとともに、各町会・自治会及びご協力いただいた各種団体の皆様にも配付することとしています。

### 地区計画書の概要

この計画書に盛り込まれている内容の概要をみますと大きく5項目の柱で組み立てられています。

#### 1. 地区の概況

- (1)地区内の町会別世帯数
- (2)地区内大字別、年齢別人口
- (3)区域図

#### 2. 地区の将来のすがた

#### 3. 地区の課題

- (1)コミュニティ活動面
- (2)生活環境整備面
- (3)要望箇所図

#### 4. コミュニティ活動計画

#### 5. 行政への要望事項

〔資料〕

- (1)町会・自治会、各種団体からの要望及び提案
- (2)増尾コミュニティ地区計画策定委員会委員名簿
- (3)増尾コミュニティ地区計画策定委員会活動経過が添付されることになっています。

### § 地区の将来のすがた

住宅地と農地が混在している地域であるが、自然をできるだけ保全し、調和のとれた農住地として、森林浴が楽しめ、湧水のほとりでホテルを見ることができ、住民相互の交流が活発に行われ、しかも福祉や医療等も整備された、緑豊かな生活環境の整った美しいまちを、住民の総意でつくり上げたい。

(具体的な目標)

- 1. きれいな手賀沼と林と湧水のあるまち
- 2. 暮らしに安全なまち
- 3. 高齢者、障害者、子供にやさしいまち
- 4. 生活するのに便利なまち
- 5. 文化と芸術の香るまち
- 6. コミュニティの豊かなまち

### § 地区の課題

今回は、町会・自治会、各種団体の方から、日頃感じている課題と課題解決の改善案について提出してもらいました。

それらを次の項目に分類し、整理しました。

#### 1. コミュニティ活動面

- (1)近隣センターの将来像
- (2)ふるさとづくり協議会の将来像
- (3)町会・自治会のあり方
- (4)住民相互の交流のあり方
- (5)行政からの情報伝達のあり方

#### 2. 生活環境整備面

- (1)生活環境
  - ①交通対策、道路の安全性
  - ②火事や地震の防災対策
  - ③風紀や防犯対策
  - ④悪臭、騒音、河川の汚れ
  - ⑤通勤、通学の交通の便
  - ⑥日常の買い物の便
  - ⑦緑地や公園、子供の遊べる広場、散策道
  - ⑧街のクリーン化
  - ⑨都市計画
  - ⑩その他
- (2)健康・福祉
  - ①健康・福祉活動
  - ②高齢化社会における地域の在り方
  - ③健康・福祉施設
  - ④病院や診療所
- (3)教育・文化
  - ①教育文化活動
  - ②教育文化施設
  - ③スポーツ施設
  - ④学校施設の開放

なお、課題や要望事項等で、位置の特定できるものについては図面に記入いたしました。この中には、市及び関係団体等において早期に実現していただきたいものや、中長期にわたらなければ実現の困難なものがあると思われませんが、各町会・自治会、各種団体から提出されたものを、ありのまま記載いたしました。

### § コミュニティ活動計画

今回の計画づくりに当りましては、区域内の町会・自治会、各種団体から、現在抱えている課題とその改善案について自由に提出していただき、それを整理したのが前記の「地区課題」です。

これをそのまま行政等の関係団体に提出し、早期の実現を要望していくのも一つの方法です。事実、今回

の計画づくりの中でも「課題をそのまま行政に提出すればよいではないか」、「行政が現場に来て、住民の意見を直接聞けばよいではないか」等々の意見もありました。しかし、課題の中で、地域で改善ができるもの、あるいは改善のために積極的に参加ができるものもいくつかあります。

柏市では17コミュニティ地区を指定し、その各々にコミュニティの中核として協議会組織ができています。今回もこの組織が中心となって計画づくりを進める以上、単に要望を整理し、それを行政に提出するだけでは協議会の存在意義は極めて少ないものとなります。このようなことから、協議会として対応できるもの、あるいはしなければならぬものについては、活動計画としてまとめることにしました。計画づくりは計画ができて終わりではなく、その後の活動にこそ重要性があります。従って、今後具体的な行動がどこまでできるのかが、協議会の大きな課題となります。

協議会も発足以来10数年を経過しており、今までは多くの人の「参加」を狙いとして進めてきた活動も、これからは、「参加」から「協調」へと活動の幅を広げていく時期にきています。従って、地域の抱える課題についても、地区全体に係るようなものは積極的に取り上げ、住民と話し合い、共に考え、一緒に行動し、改善を図りながら「よりよい地域社会の実現」を目指していく必要があります。

またコミュニティづくりの核となる近隣センターの管理運営についても、今までのように単に貸し館的な使い方から、もっと積極的な使い方、地域のコンセンサスをつくる場としての利用方法を研究していく必要があります。

その手始めとして、今回協議会を中心とした活動計画をまとめたわけであり、これからはこの計画の実行を目指してまいります。

これを契機に地域の方々から、協議会に対し積極的に意見や提言が出されることを期待しています。そして、将来的には、協議会が名実共に地域のコミュニティの核として、十分にその役割を果たせるよう一層の努力をしてまいります。

### § 行政への要望事項

各町会・自治会から出された課題のうち、いくつかについては活動計画として整理し、協議会を中心に改

(裏面に続く)

善を図っていくことにしました。しかし多くの事柄は協議会を中心とした地区住民での改善は望めず、行政の力を借りるしか方法がないため、ここに「行政への要望事項」としてまとめました。地区発展のため、改善に向けて、行政の早急な対応をお願いします。と結んでいます。



## 護美いろはカルタ大会結果 1/21(土)

増尾近隣センター運営協議会主催による、護美いろはカルタ大会を実施しました。土小、西小の生徒を対象に参加95名、1チーム3名編成で計32チームによる、トーナメント方式で熱戦が行なわれました。

成績は次のとおり。

優勝 語学戦隊カルタレンジャーX  
準優勝 スピード!!  
3位 MAZー!

## 新春囲碁将棋大会結果 1/29(日)

囲碁の部 参加者 30名

将棋の部 参加者 19名

の参加があり熱戦が繰り広げられました。

各部・各クラスの成績は次のとおりでした。

[囲碁の部]

Aクラス	Bクラス	Cクラス
1位 小野耀平	1位 高山卓也	1位 大野札吉
2位 古賀成行	2位 関山富三郎	2位 青木幹雄
3位 徳田 稔	3位 岡林彰夫	3位 山川 進

[将棋の部]

Aクラス	Bクラス
1位 小嶋茂安	1位 井口 清
2位 木村 勝	2位 森林徳衛
3位 岡田元太郎	3位 吉田敏眞

## 柏市新春凧揚げ大会 1/29(日)

柏市の新春凧揚げ大会が、晴天微風の利根川堤防で多数の参加者で賑いました。

本多市長の挨拶の後、それぞれ持参したご自慢の凧を力を合わせ童心にかえり揚げていました。

当日は春を思わせるような暖かな日和となり、陽なたほっこを楽しむ最高のコンディションでしたが、風がなかったため、わか増尾近隣センターの大凧は遂に揚がりませんでした。集まった他と近隣センターの人達や顔見知りの参加者同志のコミュニケーションの場となりました。

また、阪神大震災の直後でもあったため、災害義援金を参加者に呼びかけている風景が心に残りました。

## 腰痛予防体操 2/16(木)

近隣センター運営協議会主催の腰痛予防体操が当センター和室に於て、午後1時30分から講師に福光英彦先生(筑波大学附属盲学校理学療法科教諭)をお招きし、腰痛予防に関する講演と実技の指導が行なわれました。当日の男女27名の参加者は、腰痛予防体操の実技習得に熱が入り、会場の和室内は快よい熱気に包まれました。終了後も講師を囲み個々の相談をする熱心なグループもありました。近年増加の傾向にある腰痛と、その予防への関心の高さや、健康維持の大切さを改めて実感致しました。御協力いただきました皆様へ厚く御礼申し上げます。



## コミュニティ地区計画策定委員会の活動経過

- ・第1回委員会開催 平成6年7月23日(土)
- ・第2回委員会開催 平成6年8月21日(日)
- ・第3回委員会開催 平成6年9月17日(土)
- ・第4回委員会開催 平成6年10月9日(日)
- ・第5回委員会開催 平成6年10月30日(日)
- ・第6回委員会開催 平成6年12月3日(土)
- ・第7回委員会開催 平成6年12月17日(日)
- ・第8回委員会開催 平成6年12月25日(日)
- ・委員会役員会 平成7年1月13日(金)
- ・委員会役員会 平成7年2月13日(月)
- ・委員会役員会 平成7年2月17日(金)
- ・委員会役員会 平成7年2月24日(金)
- ・委員会役員会 平成7年2月27日(月)
- ・第9回委員会開催 平成7年3月4日(土)



護美いろはカルタ大会対戦表



▲囲碁熱戦の風景

## 近隣センター利用サークル代表者との懇談会実施される 2/21(火)

増尾近隣センター集会所において協議会正副会長、各部長とて今回はじめてセンター利用サークル代表者と、センター利用について意見要望を聞きました。団体登録、利用時間帯、定期的な清掃、整理整頓等また利用サークル代表者の協議会委員への参加(文化関係、体育関係サークルから各代表2名位)、利用サークルの連絡会の設置等でした。近隣センターは、地域に住む人全員の施設であり、コミュニティづくりの場でもあり誰でも楽しく、明るく利用出来るのがこれからは益々大事であり和やかなうちに懇談会を終了しました。



## 卓球サークルからのお知らせ

練習予定日時: 毎週金曜日午前9時~午後3時  
会費: 月会費600円  
申し込み締切: 4月7日 午前9時30分  
会費を添えて申し込み下さい。  
責任者: 首藤 TEL.73-6034

▶真剣な将棋対局のよう



## 4月5日(水)からスタート!! プラスチックごみを分別収集します!!

今、毎日15トンものごみが、清掃工場の処理能力を超えて出されています。プラスチックごみを分別収集することで、少しでも清掃工場の負担を軽くすることが、今回の分別収集のねらいです。

4月から、ごみの分別は「資源品」「プラスチックごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「有害ごみ」の5分別となります。

今まで可燃ごみ・不燃ごみとして出していたビニール・プラスチック類(合成繊維、家電製品は除く)はプラスチックごみの日にお出ください。

柏市クリーン推進室では、ごみ減量のため、市民の皆様の一層の協力を呼びかけています。



## 平成7年度増尾近隣センター運営協議会の総会開催についてのお知らせ

1. 日 時 平成7年5月14日(日) 午前10時
2. 場 所 増尾近隣センター 2階集会所